九州地方

名前

問1　九州地方の中西部に位置し、東は宮崎県と大分県、北は福岡県、南は鹿児島県に隣接する県があります。この県の南西端に位置する沿岸部の都市で発生した、四大公害病の一つに数えられる公害病の名称と、その舞台となった都道府県名の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2020年 岐阜県公立入試 類似）

1. 水俣病 — 熊本県
2. 新潟水俣病 — 新潟県
3. 四日市ぜんそく — 三重県
4. イタイイタイ病 — 富山県

問2　2020年の統計において、岡山県、愛媛県、沖縄県、宮崎県の4県を比較したとき、製造品出荷額よりも農業産出額の多さが際立ち、特に肉用牛や豚、鶏などの畜産業が盛んで農業産出額において高い割合を占めている九州地方の県はどこですか。（2023年 沖縄県公立入試 類似）

1. 愛媛県
2. 宮崎県
3. 沖縄県
4. 岡山県

問3　ある都道府県の農業統計において、年間の農業産出額が約4,772億円に達し、その部門別割合を見ると畜産が65.4%と極めて高い数値を示しています。また、1農家当たりの耕地面積は約2.37ヘクタールであり、肉用牛の飼育が特に盛んなこの都道府県はどこですか。（2024年 山口県公立入試 類似）

1. 富山県
2. 宮崎県
3. 鹿児島県
4. 北海道

問4　九州地方の平野とその特徴に関する記述として、最も適切なものはどれか。（2023年 青森県公立入試 類似）

1. 宮崎平野は、九州北部に位置し、筑後川の水を利用した米作りが盛んである。
2. 筑紫平野は、九州北部に位置し、広大な水田が広がる稲作地帯である。
3. 熊本平野は、九州南部に位置し、冬の温暖な気候を利用した野菜の促成栽培が盛んである。
4. 筑紫平野は、九州南部に位置し、シラス台地でのサツマイモ栽培が中心である。

問5　九州地方の北部に位置し、福岡県と佐賀県にまたがって広がる、日本を代表する稲作地帯として知られる平野はどれか。（2023年 青森県公立入試 類似）

1. 十勝平野
2. 宮崎平野
3. 筑紫平野
4. 熊本平野

問6　沖縄県の観光産業における現状と課題について、外国人観光客の満足度や不満度の統計的な傾向をふまえて説明した文として、適切なものはどれですか。（2017年 沖縄県公立入試 類似）

1. 現地の食事や土産品に対する満足度が著しく低く、観光資源の質の向上が求められている。
2. 公共交通機関の利便性については高く評価されているが、外国語での案内表示が全くないことが不満に繋がっている。
3. 宿泊施設での対応には満足している一方で、観光地でのWiFi環境が完全に整備されているため不満は存在しない。
4. 言葉によるコミュニケーションへの評価が低く、インターネット接続環境への不満が目立つ。

問7　福岡県の工業は、かつては北九州工業地帯を中心とした鉄鋼業や化学工業などの重化学工業が盛んでしたが、1970年代の石油危機以降、産業構造に大きな変化が見られました。この変化の内容と背景について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2016年 東京都公立入試 類似）

1. 石油危機後の不況をきっかけに、従来の沿岸部における重化学工業から、広い用地が確保しやすい内陸部や県東部を中心とした自動車工業へと主力産業が移行した。
2. 環境問題への対策として沿岸部の工場をすべて閉鎖し、福岡市を中心とした商業と観光業のみに特化する政策をとったことで、工業出荷額は減少傾向にある。
3. 石油危機を契機に北九州工業地帯の鉄鋼業をさらに強化し、海外からの原料輸入に頼らない自給自足の体制を整えることで、製造品出荷額を維持した。
4. 1980年以降、製造業が県外の愛知県や神奈川県へ流出したため、工業地帯を縮小し、九州地方の特産品を活かした農業中心の産業構造へと転換した。

問8　沖縄などの南西諸島に見られる伝統的な家屋では、家の周囲を丈夫な石垣で囲む工夫がなされています。このような造りになっている主な理由として、地域の自然環境の特徴と関連付けて説明したものを選びなさい。（2015年 佐賀県公立入試 類似）

1. 夏から秋にかけて頻繁に接近・上陸する台風による激しい風から家屋を守るため。
2. 冬の季節風によって運ばれてくる大量の積雪から家屋が押しつぶされるのを防ぐため。
3. 近くにある大規模な飛行場などの軍事基地から発生する激しい騒音を遮断するため。
4. 標高が低く、周辺の河川が氾濫した際に浸水被害を最小限に食い止めるため。

問9　日本の都道府県別の茶の生産量割合を示した統計資料において、一位の静岡県（約40%）に次いで、国内第二位となる28.6%の割合を占めている九州地方の県はどこですか。（2017年 岐阜県公立入試 類似）

1. 宮崎県
2. 福岡県
3. 三重県
4. 鹿児島県

問10　沖縄県の農業経営において、菊の栽培が冬から春にかけて盛んに行われている要因と、その仕組みの組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2024年 広島県公立入試 類似）

1. 菊の需要が最も高まる9月の出荷をあえて控え、競合が少ない3月の卒業・入学シーズンに絞ることで輸送費の無駄を省いている。
2. 労働力不足を補うために、冬場だけ働く季節労働者を全国から集め、生産費を一定に保つ工夫をしている。
3. 温暖な気候を活かして暖房代などの生産費を削減し、消費地から遠いことによる輸送費の負担を克服している。
4. 夏場の冷涼な気候を活かして他の産地の品不足を補い、高い輸送費を払っても利益が出るような高い販売価格を設定している。

問11　九州南部の宮崎県や鹿児島県では、農業産出額の約6割を畜産が占めています。このように、この地域で豚や肉用牛、鶏などの飼育が盛んになった地理的理由として最も適切なものはどれですか。（2020年 福岡県公立入試 類似）

1. シラス台地は栄養分が豊富な土壌であり、家畜の餌となるトウモロコシや小麦の生産が国内で最も盛んに行われたため。
2. 火山灰を主成分とするシラス台地が広がっており、水持ちが悪く稲作に適さなかったため、広大な土地を利用できる畜産が行われるようになった。
3. 温暖な気候を利用して年に2回米を収穫する二期作が衰退し、その跡地をすべて牧草地に転換したため。
4. 海岸沿いに広がる平坦な埋立地を利用して、海外から輸入した飼料を直接加工する大規模な工場と農場が直結しているため。

問12　大分県において、水力や風力などの再生可能エネルギーが導入されている一方で、火力発電による発電量が年間13,500百万kWhを超えるほど大きな割合を占めている背景として、最も適切なものはどれですか。（2026年 秋田県公立入試 類似）

1. 周辺の県に比べて人口が極めて多く、家庭用電力の消費が全国トップクラスであるため
2. 温泉資源の保護を目的として、地熱発電を含む火力以外の発電施設の建設が制限されているため
3. 急峻な地形が多く、大規模な太陽光発電や水力発電の建設に適した土地が不足しているため
4. 沿岸部に新産業都市に指定された鉄鋼業や石油化学工業などの重化学工業が集まっているため

問13　沖縄県の伝統的な家屋において、家の周囲を石垣で囲んだり、フクギなどの防風林を植えたりする工夫が見られる主な理由として、最も適切な説明はどれですか。（2023年 神奈川県公立入試 類似）

1. 台風による強い風の被害を最小限に抑えるため
2. 冬の時期に吹く冷たい季節風が室内に入るのを防ぐため
3. 地震が発生した際の家屋の倒壊を石の重みで食い止めるため
4. 津波が住宅地に浸水してくるのを物理的に遮断するため

答え合わせ・解説

問1	答え 1 水俣病 — 熊本県	熊本県は九州地方の中西部に位置する県で、その南西部の沿岸に位置する水俣市では、工場排水に含まれるメチル水銀が原因で水俣病が発生しました。これは日本の高度経済成長期に深刻な社会問題となった四大公害病の一つです。新潟水俣病は新潟県の阿賀野川流域、イタイイタイ病は富山県の神通川流域、四日市ぜんそくは三重県四日市市の石油コンビナート周辺で発生しました。
問2	答え 2 宮崎県	宮崎県は、シラス台地などの地形的特性を活かした畑作や畜産業が非常に盛んな県です。農業産出額に占める畜産の割合が全国的に見ても非常に高く、豚や肉用牛、ブロイラーの生産量は日本トップクラスです。選択肢にある他の県と比較すると、岡山県は製造業の規模が大きく、愛媛県は果樹（みかん）、沖縄県は亜熱帯農業といった異なる特徴を持っています。
問3	答え 3 鹿児島県	農業産出額の過半数を畜産が占めている点は、鹿児島県農業の最大の特徴です。北海道も大規模な農業を行っていますが、1農家当たりの耕地面積や、シラス台地という地形的特徴に基づいた畜産への特化という文脈から鹿児島県が判断されます。肉用牛、豚、鶏のいずれも全国トップクラスの生産量を維持しています。
問4	答え 2 筑紫平野は、九州北部に位置し、広大な水田が広がる稲作地帯である。	筑紫平野は九州北部に位置し、稲作が盛んな地域です。宮崎平野は九州南東部に位置し、野菜の促成栽培で知られています。熊本平野は九州中部に位置し、い草やトマトなどの栽培が行われています。シラス台地は九州南部に広がる火山灰性の台地です。
問5	答え 3 筑紫平野	筑紫平野は、九州最大の河川である筑後川の下流に広がる平野です。クリーク（水路）が発達し、古くから稲作が盛んに行われています。選択肢の熊本平野は九州中部、宮崎平野は九州南東部に位置します。
問6	答え 4 言葉によるコミュニケーションへの評価が低く、インターネット接続環境への不満が目立つ。	外国人観光客が沖縄観光において直面している課題は、主にソフト面（外国語対応）と通信インフラ面（WiFi）に集中しています。統計データにおいて「外国語対応能力」の満足度が最低水準であり、かつ「WiFi」への不満が最高水準であるという事実は、観光客が滞在中に情報の取得や発信にストレスを感じている状況を反映しています。食事や土産品といった要素よりも、これらの受け入れ態勢の整備が急務となっています。
問7	答え 1 石油危機後の不況をきっかけに、従来の沿岸部における重化学工業から、広い用地が確保しやすい内陸部や県東部を中心とした自動車工業へと主力産業が移行した。	福岡県では、官営八幡製鉄所の操業以来、北九州市の沿岸部を中心に鉄鋼業などの重化学工業が発展してきました。しかし、1970年代の石油危機による不況を境に、産業構造の転換が進みました。広大な用地や労働力を求めて、内陸部や県東部に自動車工場が進出したことで、加工組立型の工業が成長し、県全体の産業を支える新たな柱となりました。
問8	答え 1 夏から秋にかけて頻繁に接近・上陸する台風による激しい風から家屋を守るため。	沖縄県を含む南西諸島は、夏から秋にかけて「台風の通り道」と呼ばれるほど頻繁に台風が接近・上陸する地域です。激しい風雨による被害を最小限に抑えるため、伝統的な家屋では屋根の瓦を漆喰で固めたり、家の周囲をサンゴ礁の岩石などで作った丈夫な石垣で囲ったりするなどの強風対策が取られてきました。軍事基地の騒音対策や積雪対策は、この地域の伝統的な家屋構造の主な理由とは異なります。
問9	答え 4 鹿児島県	2015年の統計において、鹿児島県は全国の茶生産量の約28.6%を占める一大産地となっています。九州地方は茶の栽培が盛んですが、その中でも鹿児島県は広大な平坦地（シラス台地など）を活用した大規模な機械化栽培が行われており、静岡県に次ぐ全国第2位の生産量を維持しています。
問10	答え 3 温暖な気候を活かして暖房代などの生産費を削減し、消費地から遠いことによる輸送費の負担を克服している。	沖縄県の菊栽培は、自然環境の利点を経済的な不利な条件（距離の遠さ）の解決に結びつけた合理的な農業経営の代表例です。冬に暖房機を使わず栽培できることは、生産コストの面で非常に大きなメリットとなります。2022年のデータでも、冷え込みが厳しい3月に出荷のシェアが高まっている一方で、暖房が不要な9月にはシェアが極端に低くなっていることから、この経済的な仕組みが裏付けられます。
問11	答え 2 火山灰を主成分とするシラス台地が広がっており、水持ちが悪く稲作に適さなかったため、広大な土地を利用できる畜産が行われるようになった。	九州南部に広く分布するシラス台地は、過去の巨大噴火による火山灰などが積み重なってできたものです。この地層は水はけが非常に良く、水分を保持する力が弱いため、大量の水を必要とする稲作（水田農業）には向いていませんでした。そのため、古くからサツマイモなどの畑作が行われるとともに、広大な土地を活かした豚や肉用牛、鶏などの畜産業が発展し、現在では日本有数の畜産地帯となっています。
問12	答え 4 沿岸部に新産業都市に指定された鉄鋼業や石油化学工業などの重化学工業が集まっているため	大分県では、1960年代に「新産業都市」の指定を受けたことをきっかけに、別府湾沿岸の大分臨海工業地域において製鉄所や石油化学コンビナートなどのエネルギー消費の激しい重化学工業が発達しました。これらの産業に必要な電力を安定的に供給するため、大規模な火力発電所が稼働しており、県全体の発電量において火力発電が大きな割合を占める要因となっています。
問13	答え 1 台風による強い風の被害を最小限に抑えるため	沖縄県は地理的に台風の通り道（台風銀座）にあたり、夏から秋にかけて非常に強い風に見舞われることが多いため、生活を守るための防災上の工夫が発達しました。石垣や防風林は、建物に直接吹き付ける強風を分散させたり和らげたりする役割を果たしています。また、屋根瓦を漆喰で固めるのも、風で瓦が飛ばされないようにするための工夫です。